

## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名  
コード番号 5342 URL <https://www.janis-kogyo.co.jp>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富本 和伸  
問合せ先責任者(役職名) 経営管理室長 (氏名) 都築 佳男 (TEL) 0569-35-3150  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,039	△9.3	△155	—	△88	—	△90	—
2023年3月期第2四半期	2,247	3.9	△60	—	△34	—	△36	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △40百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △41百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△24.40	—
2023年3月期第2四半期	△9.91	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,104	2,021	39.4
2023年3月期	5,114	2,060	40.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,009百万円 2023年3月期 2,047百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	△8.0	△150	—	△80	—	△80	—	△21.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P. 9「四半期連結財務諸表に関する注記事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	3,833,543株	2023年3月期	3,833,543株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	132,213株	2023年3月期	137,413株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	3,697,616株	2023年3月期2Q	3,691,457株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式98,600株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況分析	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが2023年5月に5類感染症への移行をはじめ、経済・社会活動の正常化が進んでいる一方で、ウクライナ情勢の長期化や円安、資源・エネルギー価格の高止まりによる物価上昇の影響、中国の不動産景気減速などにより景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社関連業界におきましては、中古住宅や貸家のニーズは底堅く推移しているものの、住宅ローン金利と建設コストが上昇傾向にあります。消費マインド低下が懸念される中、新設住宅着工指数は前年同期と比較すると、弱含みで推移しております。

こうした状況の中、物価高による個人消費の落ち込みや各社価格改定前の流通在庫の停滞により、売上高につきましては、前年と比較し、9.3%減少しました。また、生産性向上やエネルギー使用量削減に向けた取り組みによる製造原価低減を図ってまいりましたが、価格高騰分を吸収するにはいたりませんでした。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,039百万円(前年同期比208百万円減少)、営業損失は155百万円(前年同期は営業損失60百万円)、経常損失は88百万円(前年同期は経常損失34百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は90百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失36百万円)となりました。

売上高確保に向け、引き続き新商品(キューアーズ)を中核に工務店営業を強化し、リフォーム市場の開拓を進めると共にOEMにおける新規案件獲得に努めてまいります。利益面におきましては、第6次中期経営計画に掲げました衛生陶器の高圧成形鑄込みによる省人化を中心としたコンパクト生産体制の確立、付加価値の高い商品開発に向けた新素材開発に注力してまいります。

なお、当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、69百万円減少し2,462百万円となりました。主な内訳は、電子記録債権の減少87百万円、受取手形及び売掛金の減少22百万円、製品の減少13百万円と現金及び預金の増加57百万円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、60百万円増加し2,642百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券の増加69百万円、デリバティブ債権の増加29百万円と有形固定資産の減少37百万円によるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて9百万円減少し、5,104百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、81百万円減少し1,770百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少88百万円、電子記録債務の減少64百万円と短期借入金の増加50百万円、未払消費税等の増加15百万円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べて、110百万円増加し1,312百万円となりました。主に、長期借入金の増加114百万円によるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べて29百万円増加し、3,082百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、38百万円減少し2,021百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金の減少90百万円とその他の有価証券評価差額金の増加51百万円であり、自己資本比率は39.4%となりました。

### (3) キャッシュ・フローの状況分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ57百万円増加し331百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、94百万円(前年同四半期は33百万円の減少)となりました。主な内訳は、仕入債務の減少153百万円、税金等調整前四半期純損失86百万円、製品保証引当金の減少17百万円、退職給付に係る負債の減少12百万円による資金の減少と売上債権の減少110百万円、減価償却費66百万円、棚卸資産の減少16百万円による資金の増加によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、21百万円(前年同四半期は90百万円の減少)となりました。主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、172百万円(前年同四半期は62百万円の増加)となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入200百万円、短期借入金の増加50百万円による資金の増加と長期借入金の返済による支出75百万円の資金の減少によるものであります。

### (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績と最近の市況を勘案し、2023年5月15日付「2023年3月期 決算短信[日本基準](連結)」にて発表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日、別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	274,546	331,759
受取手形及び売掛金	594,721	572,346
電子記録債権	560,389	472,547
製品	762,733	749,337
仕掛品	151,163	148,214
原材料及び貯蔵品	162,049	161,965
前渡金	4,784	4,386
前払費用	13,840	18,207
その他	7,694	3,783
流動資産合計	2,531,923	2,462,549
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	360,337	358,978
構築物（純額）	11,719	10,768
機械及び装置（純額）	238,623	212,257
車両運搬具（純額）	78	58
工具、器具及び備品（純額）	24,904	16,777
土地	1,438,350	1,438,350
リース資産（純額）	15,876	14,742
建設仮勘定	18,151	18,822
有形固定資産合計	2,108,042	2,070,754
無形固定資産		
ソフトウェア	6,300	10,927
無形固定資産合計	6,300	10,927
投資その他の資産		
投資有価証券	257,662	327,103
出資金	141	141
長期貸付金	10,600	9,900
長期前払費用	16,347	12,341
差入保証金	15,065	14,061
投資不動産（純額）	172,554	171,738
デリバティブ債権	—	29,092
長期未収入金	235,999	235,999
その他	8,531	8,531
貸倒引当金	△249,099	△248,399
投資その他の資産合計	467,803	560,510
固定資産合計	2,582,145	2,642,193
資産合計	5,114,068	5,104,742

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	387,906	299,149
電子記録債務	317,204	252,499
短期借入金	800,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	87,276	97,244
リース債務	2,494	2,494
未払金	48,509	51,497
未払費用	48,583	37,845
未払法人税等	8,702	11,008
未払消費税等	20,680	36,068
前受金	4,136	4,136
預り金	4,698	14,647
設備関係支払手形	2,985	597
設備関係電子記録債務	12,081	24,374
賞与引当金	52,209	51,339
製品保証引当金	54,049	36,844
その他	496	672
流動負債合計	1,852,017	1,770,421
固定負債		
長期借入金	278,799	392,833
リース債務	15,176	13,929
繰延税金負債	22,743	39,303
再評価に係る繰延税金負債	338,978	338,978
退職給付に係る負債	413,777	403,594
資産除去債務	12,769	12,914
長期末払金	800	800
長期預り保証金	113,864	110,204
その他	5,009	—
固定負債合計	1,201,919	1,312,556
負債合計	3,053,936	3,082,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	182,342	181,348
利益剰余金	79,781	△10,446
自己株式	△107,387	△103,923
株主資本合計	1,154,736	1,066,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,254	129,211
土地再評価差額金	781,287	781,287
退職給付に係る調整累計額	34,379	31,813
その他の包括利益累計額合計	892,921	942,312
新株予約権	12,474	12,474
純資産合計	2,060,132	2,021,763
負債純資産合計	5,114,068	5,104,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,247,715	2,039,259
売上原価	1,821,672	1,716,863
売上総利益	426,043	322,395
販売費及び一般管理費	486,636	477,435
営業損失(△)	△60,593	△155,039
営業外収益		
受取利息	127	152
受取配当金	3,382	4,858
デリバティブ評価益	—	34,102
受取賃貸料	24,445	24,641
その他	5,157	8,444
営業外収益合計	33,113	72,199
営業外費用		
支払利息	1,206	1,481
賃貸費用	2,372	2,356
支払手数料	1,771	1,351
その他	1,260	889
営業外費用合計	6,610	6,079
経常損失(△)	△34,090	△88,919
特別利益		
固定資産売却益	1,180	2,575
受取保険金	—	296
特別利益合計	1,180	2,871
特別損失		
固定資産除売却損	0	513
特別損失合計	0	513
税金等調整前四半期純損失(△)	△32,909	△86,560
法人税、住民税及び事業税	3,705	3,705
法人税等調整額	△37	△37
法人税等合計	3,668	3,668
四半期純損失(△)	△36,578	△90,228
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△36,578	△90,228



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△36,578	△90,228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,315	51,956
退職給付に係る調整額	△2,208	△2,565
その他の包括利益合計	△4,523	49,390
四半期包括利益	△41,102	△40,838
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△41,102	△40,838

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△32,909	△86,560
減価償却費	67,959	66,702
株式報酬費用	1,612	1,386
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△600	△700
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,498	△870
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△27,891	△17,204
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,285	△12,749
受取利息及び受取配当金	△3,509	△5,010
受取賃貸料	△24,445	△24,641
支払利息	1,206	1,481
デリバティブ評価損益(△は益)	—	△34,102
固定資産除売却損益(△は益)	△1,180	△2,062
売上債権の増減額(△は増加)	373,780	110,216
棚卸資産の増減額(△は増加)	△229,756	16,428
仕入債務の増減額(△は減少)	△132,181	△153,462
その他	△49,943	21,641
小計	△52,071	△119,507
利息及び配当金の受取額	3,509	5,010
賃貸料の受取額	24,445	24,641
利息の支払額	△1,055	△1,376
法人税等の支払額	△8,388	△3,262
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△33,561</b>	<b>△94,494</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△916	△886
有形固定資産の取得による支出	△91,564	△20,345
有形固定資産の売却による収入	1,180	3,800
無形固定資産の取得による支出	—	△6,030
貸付金の回収による収入	600	700
その他	516	1,715
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△90,184</b>	<b>△21,047</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	50,000
長期借入れによる収入	35,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△21,040	△75,998
自己株式の取得による支出	△34	—
配当金の支払額	△4	—
リース債務の返済による支出	△1,039	△1,247
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>62,880</b>	<b>172,754</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△60,864	57,212
現金及び現金同等物の期首残高	310,249	274,546
現金及び現金同等物の四半期末残高	249,385	331,759

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

法人税等の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。